

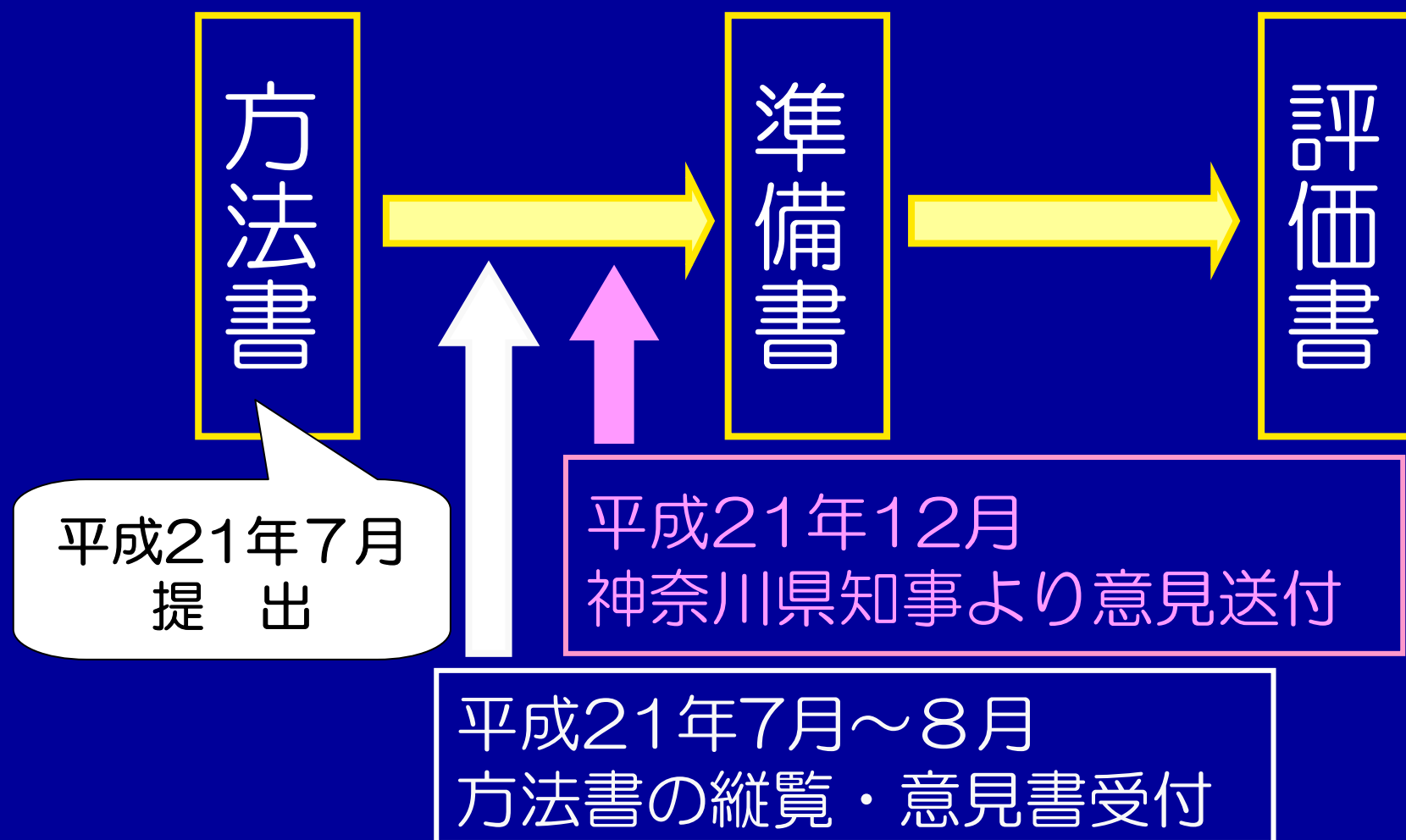
方法書に対する知事意見

- ◆調査や予測に対する意見
(地下水の水位や地盤沈下など)
- ◆南関東天然ガス田に対する意見
- ◆温泉に対する意見

など

環境影響評価の手続き

環境影響評価とは



環境影響評価準備書の概要

環境影響評価項目

環境影響評価項目	工事の実施	施設の供用・存在
大気質	○	—
騒音	○	○
振動	○	○
水質	○	—
地下水の水質及び水位	○	○
水象	○	—
地盤	○	○
景観	—	○
廃棄物等	○	○
地域社会	○	—
文化財	○	—
安全（地下埋設物破壊）	○	—

大気質

工事の実施

- ◆建設機械の稼働に伴う大気質
- ◆資材及び機械の運搬に用いる
車両の運行に伴う大気質
 - ・粉じん等
 - ・二酸化窒素
 - ・浮遊粒子状物質

予測結果（粉じん等）

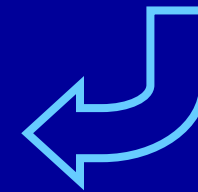
粉じん等の発生・飛散

- ・ 資材等の集積、土工、解体工事、土砂運搬の際に発生
- ・ 風速5.5m/s以上で飛散

砂ぼこりが立つ

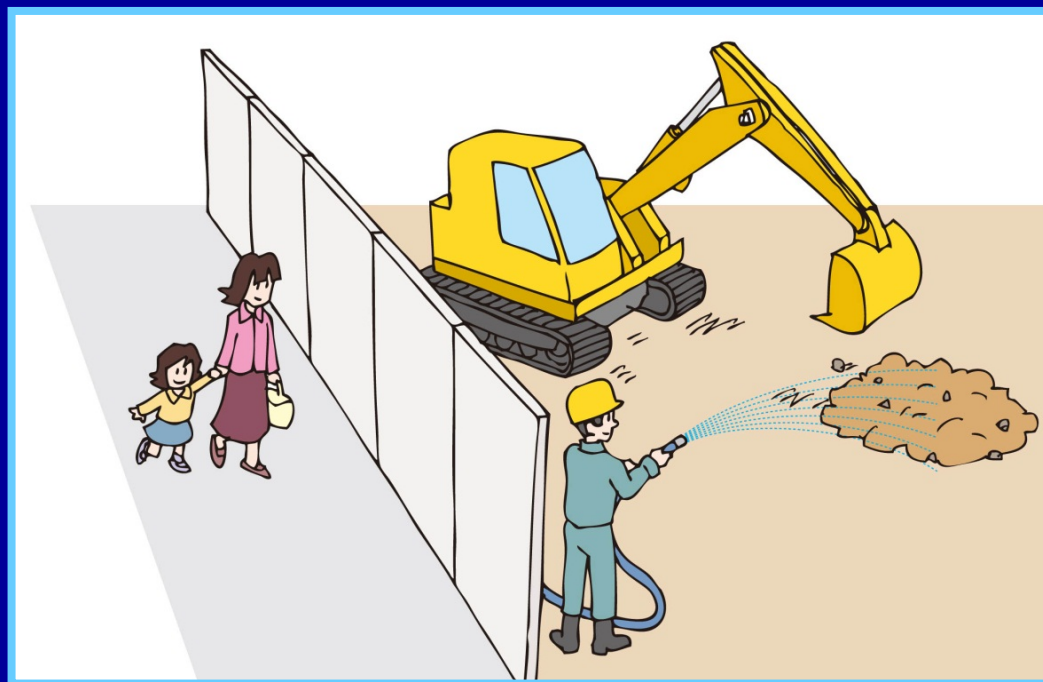
出現率2.8%

粉じん等が飛散しにくい

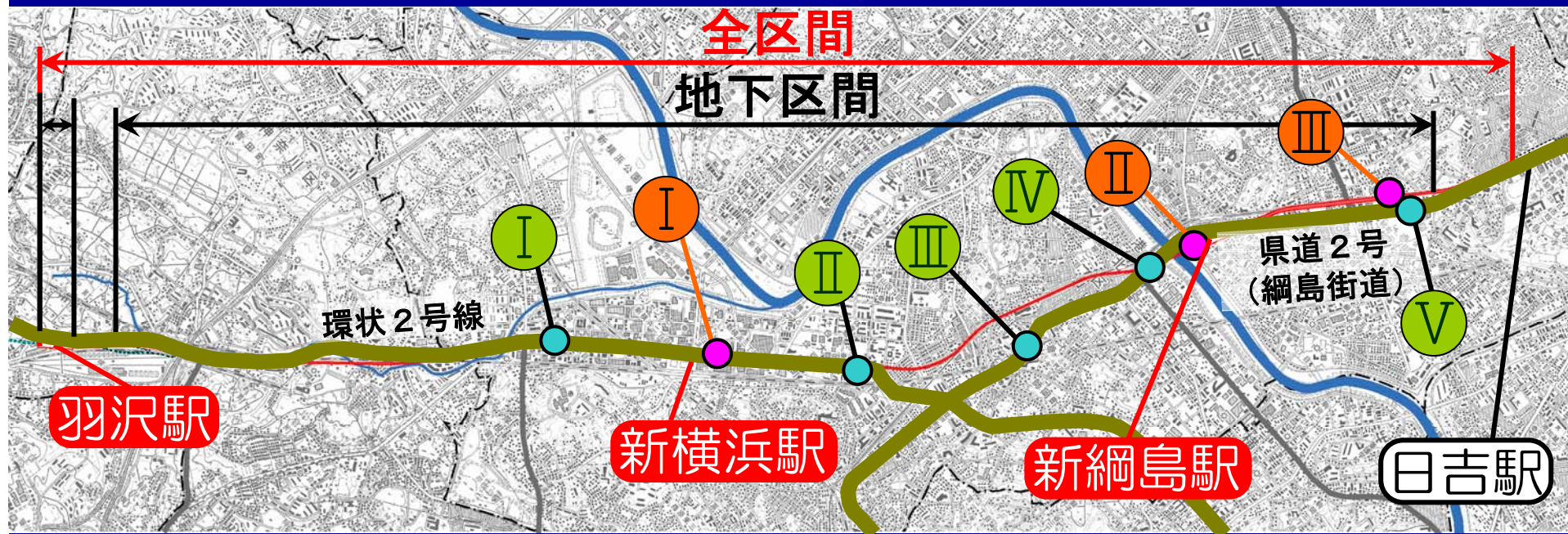


環境保全のための措置の例（粉じん等）

- ・ 工事現場の清掃・散水
- ・ タイヤの洗浄
- ・ 荷台への防塵シートの敷設



予測地点（二酸化窒素及び 浮遊粒子状物質）



予測地点

(建設機械の稼働)

: I II III

(資材及び機械の

運搬に用いる車両の運行)

: I II III IV V

予測結果（二酸化窒素）

(単位：ppm)

予測地点		工事による寄与濃度 (現況濃度)	1日平均値の 年間98%値	基準又は 目標
建設機械	Ⅰ 新横浜駅 付近	0.0040 (現況：0.0220)	0.047	0.04 ~ 0.06 以下
	Ⅱ 新綱島駅 付近	0.0050 (現況：0.0220)	0.048	
	Ⅲ 日吉工事 区域付近	0.0070 (現況：0.0220)	0.051	
資材及び 運搬に用いる 車両の機械	Ⅰ 環状 2号線①	0.0001 (現況：0.0240)	0.046	
	Ⅱ 環状 2号線②	0.0001 (現況：0.0250)	0.048	
	Ⅲ 県道2号①	0.0003 (現況：0.0250)	0.048	
	Ⅳ 県道2号②	0.0002 (現況：0.0240)	0.046	
	Ⅴ 県道2号③	0.0003 (現況：0.0250)	0.048	

※基準又は目標：「二酸化窒素に係る環境基準」

予測結果（浮遊粒子状物質）

(単位：mg/m³)

予測地点		工事による寄与濃度 (現況濃度)	1日平均値の 年間2%除外値	基準又は 目標
建設機械	Ⅰ 新横浜駅 付近	0.00070 (現況：0.02400)	0.060	0.10 以下
	Ⅱ 新綱島駅 付近	0.00080 (現況：0.02400)	0.060	
	Ⅲ 日吉工事 区域付近	0.00160 (現況：0.02400)	0.061	
資材及び 運搬に用いる 機械の車両	Ⅰ 環状 2号線①	0.00003 (現況：0.02500)	0.061	
	Ⅱ 環状 2号線②	0.00004 (現況：0.02500)	0.061	
	Ⅲ 県道2号①	0.00010 (現況：0.02500)	0.061	
	Ⅳ 県道2号②	0.00007 (現況：0.02500)	0.061	
	Ⅴ 県道2号③	0.00010 (現況：0.02500)	0.061	

※基準又は目標：「大気の汚染に係る環境基準」

環境保全のための措置の例

(二酸化窒素及び浮遊粒子状物質)

- ・ 建設機械の点検・整備による性能維持
- ・ 資材及び機械の運搬に用いる車両及び運行ルート分散化

